

その情報、SNSに載せて大丈夫？

例

通学中に自撮り撮影し、SNSに投稿

数日後、ストーカー被害にあうことに…



情報流出すると起こる被害やトラブル一例

ストーカー被害

容姿をSNSに載せたことにより、執拗なメッセージや居場所を特定される。

人間関係トラブル

許可なく友人との写真を載せてしまうとトラブルのきっかけになる。

アカウント乗っ取り

パスワードの流出により、SNSアカウントが乗っ取られる。

空き巣

スケジュールを把握されることにより、不在時に空き巣の被害にあう。

投稿によるトラブルを起こさないために

対策

- ① 投稿内容にIDやパスワードなどの個人情報を入れない
- ② 公開範囲等の設定を確認する
- ③ 写真の投稿は慎重にする
(友人等が写った写真は必ず事前に許可を取る)

互知識

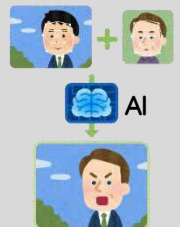
～個人情報特定されやすい写真とは？～

- ・制服
- ・自宅の外観や景色
- ・近所の写真（公園や駅など）
- ・看板
- ・電柱
- ・マンホール
- ・鍵
- ・車（ナンバープレート）
- ・瞳 等

⚠️ 要注意！～加害者にならないで！～ ⚠️

「生成AIを使った加工写真の拡散」は、トラブルや犯罪、人権侵害につながる可能性があります。

軽い気持ちで他人の写真をSNS等で拡散すると取り返しのつかないこととなりますので、絶対にやめましょう。



北海道警察公式YouTubeで、啓発動画を公開中！
チェックしてみてね！！

